

- 問1 香川県では古くから数多くの「ため池」が作られ、水不足への対策が講じられてきましたが、昭和時代には吉野川から水を引く大規模な「香川用水」が整備されました。このように新たな水源を確保する必要があった理由として、地域の気候や環境の背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 北海道公立入試 類似）
- 香川県内の地下水から塩分が検出されるようになり、農業や生活に利用できなくなったため。
 - 高度経済成長期にすべてのため池が埋め立てられ、工業用地や住宅地へと転用されてしまったため。
 - 吉野川の下流域で頻発する洪水を防ぐため、水を讃岐平野側に放流して調整する必要があったため。
 - 瀬戸内式の気候で降水量が少なく、ため池だけでは近年の需要増大や深刻な干ばつに対応しきれなかったため。
- 問2 四国地方の愛媛県における農業産出額の構成には、他の都道府県と比べて際立った特徴があります。統計資料において、産出額全体の約3割を占め、愛媛県が全国有数の産地として知られている品目はどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）
- 野菜
 - 米
 - 畜産
 - 果実
- 問3 四国地方の愛媛県や高知県付近の気候と農業の特徴について述べた文として、適切な組み合わせはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）
- 内陸部特有の年間を通じて雨が少なく気候と、砂丘地帯でのメロンやラッキョウの栽培。
 - 暖流の影響による温暖な気候と、台風がもたらす多量の降水を活かした柑橘類などの栽培。
 - 寒流の影響による冷涼な気候と、冬の乾燥した晴天を活かしたリンゴなどの栽培。
 - 季節風による冬の積雪と、広大な平野部での大規模な機械化による稲作。
- 問4 日本の各地域とその地域に位置する文化遺産の地理的特徴についての説明として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。（2026年 徳島県公立入試 類似）
- 四国地方の太平洋側に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出した石見銀山がある。
 - 東北地方の太平洋側に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出した石見銀山がある。
 - 中国地方の日本海側に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出した石見銀山がある。
 - 東海地方の太平洋側に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出した石見銀山がある。
- 問5 山口県の瀬戸内海沿岸において、化学工業の製造品出荷額が突出して多い理由として、地理的条件の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）
- 急峻な地形を利用した水力発電による安価で豊富な電力が得られ、電力を大量に消費する化学反応工程に適していたため。
 - 瀬戸内海特有の少雨で温暖な気候が、精密機械の組み立てや薬品の乾燥工程において最適な環境を提供したため。
 - 広大な干拓地が古くから塩田として利用されており、そこから得られる工業用塩が化学工業の主要な原料となったため。
 - 水深の深い良港に恵まれており、原料となる原油を積んだ大型タンカーの入港や、製品の海上輸送に極めて有利であったため。
- 問6 山口県の瀬戸内海沿岸部に石油化学コンビナートが建設され、化学工業が発展した理由について述べた文として、地理的な背景や産業の仕組みをふまえたものを選びなさい。（2022年 鳥取県公立入試 類似）
- 高速道路網の整備が進んでいるため、原料の輸送や製品の配送を内陸部の消費地へ向けて迅速に行う必要があったため
 - 瀬戸内海特有の温暖で降水量が少ない気候が、精密な化学製品の品質管理や屋外施設の維持に最も適していたため
 - 原料となる原油を大型船で輸入し、製品を効率よく運び出すために、水深の深い港をもつ臨海部が有利であったため
 - 広大な塩田跡地が広がっており、化学工業に欠かせない原料である塩が安価に大量に供給される環境にあったため
- 問7 愛媛県では、化学工業の製造品出荷額や野菜の産出額に比べて、果実産出額が非常に多いという産業上の特色があります。このように愛媛県で柑橘類の栽培が特に盛んになった理由として、最も適切な地理的条件はどれですか。（2019年 三重県公立入試 類似）
- 広大な平野部が広がり、大型機械を用いた効率的な大規模経営が可能であるため
 - 大消費地である京阪神市場に隣接しており、野菜の近郊農業が発展したため
 - 年間を通じて降水量が極めて多く、果実の成長に不可欠な水分を常に確保できるため
 - 瀬戸内地方特有の温暖な気候に加え、日当たりの良い傾斜地が豊富にあるため
- 問8 香川県丸亀市周辺を含む瀬戸内地域では、平地に数多くの人工的な池である「ため池」が点在しています。この地域でため池が作られてきた理由として、気候的な背景と土地利用の関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 埼玉県公立入試 類似）
- 中国山地や四国山地によって湿った空気が遮られ、年間を通して降水量が少ない中で、稲作に必要な水を確保するため。
 - 冬の季節風の影響で雪が多く降るため、春先の雪解け水を貯蔵して工業用水や生活用水として活用するため。
 - 広大な台地が広がり地下水の水位が非常に低いため、深い井戸を掘る代わりに雨水を貯めて畑作に利用するため
 - 梅雨や台風による大雨が頻繁に発生するため、急激に増えた雨水を一時的に貯めて下流域の洪水被害を防ぐため。
- 問9 四国地方の山地の南側斜面において、みかんなどの柑橘類の栽培が盛んに行われている理由として、自然環境の面から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）
- 冬に北西から吹く季節風がもたらす大量の積雪を、春先の農業用水として安定して利用できる地形であるため。
 - 海岸沿いに広がる広大な砂丘地帯において、スプリンクラーなどの灌漑設備を整え、水はけの良さを活かしているため。
 - 付近を流れる暖流の影響で年間を通して温暖であり、南向きの斜面で日当たりが良く、排水や寒暖差の条件が適しているため。
 - 夏に発生しやすい冷害を避けるため、標高の高い傾斜地を利用して冷涼な気候を維持し、害虫の発生を抑えているため。
- 問10 香川県の讃岐平野において、地形図上に数多く点在していることが確認できる、農業用水を確保するために人工的に作られた池の名称を答えなさい。（2016年 群馬県公立入試 類似）
- 用水路
 - ダム
 - ため池
 - 調整池
- 問11 中国・四国地方の3つの都市における降水量の特徴について説明した次の文章のうち、瀬戸内の気候（広島など）に該当するものはどれですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）
- 7月から9月にかけての降水量が約960mmに達し、年間を通じて降水量が非常に多い。
 - 年間降水量が約1500mmと比較的少なく、夏・冬ともに極端な多雨にならない。
 - 1年を通じて降水量が極めて少なく、冬の冷え込みが非常に厳しい中央高地の特色を持つ。
 - 12月から2月にかけての冬季の降水量が約400mmと、他の時期に比べて多くなる。
- 問12 中国地方の中央部に位置し、広島湾に面する広島市は、周辺の県を含めた広域的な中心地としての役割を持っています。この都市が持つ機能や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
- 国の出先機関や民間企業の支店が集中し、地方中枢都市としての機能を果たしている。
 - 瀬戸内工業地域の中核として、みかんなどの果樹栽培とそれを利用した食品加工業が最も盛んである。
 - 四国地方最大の都市として、本州と四国を結ぶ交通の要所に位置する商業の中心地である。
 - 広大な平野を利用した稲作が盛んであり、古くから食糧供給の拠点として発展してきた。